

特別展

愛された 金沢八景

— 楠山永雄コレクションの全貌 —



平成29年2月10日金 — 4月23日日

- 【開館時間】 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
【休館日】 月曜日(3月20日は開館)、3月21日(火)
【観覧料】 一般(20歳以上)400円(300円) 20歳未満・学生250円(200円)
65歳以上200円(100円) 高校生100円
中学生以下、障がい者の方は無料
*()内は20名以上の団体料金
- 【交通】 京急線 金沢文庫駅下車 東口より徒歩12分
(快特で品川より33分、横浜より16分)
シーサイドライン 海の公園南口駅下車 徒歩10分
(JR根岸線 新杉田駅接続)
- 【協力】 横浜市金沢区役所

神奈川県立金沢文庫

〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142
TEL:045-701-9069 FAX:045-788-1060
<http://www.planet.pref.kanagawa.jp/city/kanazawa.htm>



特別展 愛された金沢八景 —楠山永雄コレクションの全貌—

平成24年春開催の特別展「金沢八景いま昔 楠山永雄コレクション」で初公開した、金沢区在住であった故・楠山永雄氏（1931～2013）が収集したコレクションを、このたび金沢文庫に寄贈していただくことになりましたので、受贈記念として全貌を紹介する展覧会を開催いたします。

楠山永雄コレクションは、金沢八景中心の一大資料群です。歌川広重の浮世絵から、明治時代の絵葉書、湘南電鉄の海水浴場パンフレットや京浜急行の切符と、江戸時代から昭和時代までの様々な姿の金沢八景をたどることができます。また、近隣の鎌倉、横須賀の関連資料や、伊藤博文、野口英世、鍋木清方など金沢ゆかりの人物に関する資料も多く含まれております。

楠山永雄氏が半生をかけて作りあげたコレクションから、金沢八景によせた熱い想いを感じていただければ幸いです。

〔展示構成〕

金沢八景

金沢の伝説

鎌倉・横濱・横須賀

伊藤博文と別荘の人々

湘南電鉄・京浜急行

〔主要展示品〕楠山永雄コレクションより

「金沢八景」葛飾北斎画	江戸時代
「野島夕照」金沢八景の内 歌川広重画	江戸時代
「武陽金沢八景略図」各種版	江戸～明治時代
泥絵「金沢八景」	江戸時代末期
古写真「瀬戸」	江戸時代末期
「鎌倉江之島金沢全景」	明治時代
「都鳥」(木版口絵) 鍋木清方画	明治45年
絵葉書「金沢八景」各種	明治～昭和時代
「金沢八景六浦荘埋立地図」	昭和5年
湘南電鉄パンフレット 各種	昭和初期
京浜急行 記念切符 各種	昭和40年代

など



〔関連行事〕(参加には観覧券が必要)

■特別講演会 13:30～15:30

①4月16日(日)「金沢八景の浮世絵」

神奈川県立歴史博物館 桑山童奈氏

■月例講座 各13:30～15:00

②2月18日(土)「楠山永雄コレクションの特色」

金沢文庫 山地 純

③3月4日(土)「描かれた金沢八景の楽しみ方」

金沢文庫 梅沢 恵

④4月1日(土)「楠山永雄さんと金沢八景コレクション」

金沢文庫 西岡芳文

■解説講座 各13:30～15:00

⑤3月25日(土) ⑥4月15日(土)

■展示解説

毎週土曜日・日曜日 午後2時～3時～

ボランティア

毎週木曜日 午前11時～担当学芸員

〔申込方法〕金沢文庫 HP「講座申込フォーム」か、往復はがき(1人1枚)でお申し込み頂けます。住所・氏名・電話番号、希望講座名(開催日)を明記して①は4月2日、②は2月5日、③は2月19日、④は3月19日、⑤は3月12日、⑥は4月2日までに申込みください。(定員100名を越えた場合は抽選) はがき宛先:〒236-0015 横浜市金沢区金沢町142 神奈川県立金沢文庫



神奈川県立金沢文庫



同時開催 特別公開 本多錦吉郎の幻の水彩画

今回の展覧会 特別展 国宝金沢文庫展 平成29年4月28日(金)～6月18日(日)